

ふじ市議会 だより

第190号 令和4年1月20日



第16回富士山百景写真コンテスト銅賞作品
「富士に舞う」井谷勝利さん撮影（エリア：富士山こどもの国）

富士市の新たな10年の指針、 「第六次富士市総合計画」を可決

特集

もっと身近に!!
市議会の施設や広報を御紹介します!.....8・9



SDGs 未来都市 富士市

新年のごあいさつ

皆様におかれましては、令和4年の新春を清々しくお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より市政発展のため、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一昨年来より、世界中に新型コロナウイルス感染症が拡大し、私たちの生活にも、大きな影響を及ぼしています。新規感染者が減少したとはいえ、依然として予断を許さない状況となっています。

富士市議会としましては、現在の難局を乗り越えられるよう市当局と手を携え、努力していきたいと考えています。市民の方々が、安全、安心に暮らすことのできる施策を最優先に取り組み、皆様の御提案、御提言に真摯に向き合っておりまいます。

また、富士市出身の体操選手、芦川うららさんが昨年7月に開催された東京2020オリンピックの体操



議長
米山 享 範



副議長
海野 庄 三

女子種目別平均台で6位入賞、10月に福岡県で開催された世界選手権大会では同種目で見事に金メダルを獲得され、それらの成果により、11月12日に富士市民栄誉賞が贈呈されました。今後の活躍が期待されるとともに、芦川さんの活躍が次代を担う子供たちに夢を届け、さらにこのような状況下での希望となって全市民に届くものと確信しています。

結びに、市民の皆様が輝かしく飛躍できる年になりますよう祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

11月定例会

会期内容

11月17日 本会議（開会）

◇特別委員会の中間報告・質疑◇第六次富士市総合計画基本構想の策定についてほか議案1件説明・質疑・委員会付託◇議案14件（補正予算案・条例案・単行案・人事案）説明・質疑・委員会付託◇請願1件委員会付託

18日 委員会

◇総合計画審査特別委員会
◇議会運営委員会

19日 委員会

◇総合計画審査特別委員会

22日 委員会

◇総務市民委員会
◇環境経済委員会

24日 委員会

◇文教民生委員会
◇建設水道委員会

26日 委員会

◇議会運営委員会

29日 本会議

◇議案2件委員長報告・質疑・討論・採決◇議案14件、請願1件委員長報告・質疑・討論・採決◇議案2件（人事案）説明・採決◇一般質問

30日 本会議・委員会

◇一般質問
◇議会運営委員会

12月1日 本会議

◇一般質問

2日 本会議（閉会）

◇一般質問◇議案1件（補正予算案）説明・質疑・討論・採決◇発議議案2件説明・質疑・討論・採決

人事案件

2件の人事案件は、次のとおり同意されました。

▷富士市教育長

森田 嘉幸（檜新田）

▷富士市教育委員会委員

和久田 恵子（大淵）



議案の審議結果

※太字は委員会付託議案です。

■全会一致で可決、同意した議案

| | |
|------------------------------------|------------|
| 予 算 | 令和3年度 補正予算 |
| 富士市一般会計補正予算（第5号） | |
| 富士市一般会計補正予算（第6号） | |
| 富士市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） | |
| 富士市介護保険事業特別会計補正予算（第2号） | |
| 富士市新富士駅南地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） | |
| 富士市第二東名IC周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） | |
| 富士市水道事業会計補正予算（第1号） | |
| 富士市公共下水道事業会計補正予算（第1号） | |
| 富士市病院事業会計補正予算（第1号） | |

条例 条例の改正

| |
|--------------------|
| 富士市職員の特殊勤務手当に関する条例 |
| 富士市手数料条例 |
| 富士市病院事業使用料及び手数料条例 |

その他 指定管理者の指定

| |
|--|
| 富士市地区まちづくりセンター |
| 富士市交流プラザ及び富士市富士川ふれあいホール |
| 富士市立少年自然の家、富士市立丸火青少年の家及び富士市保健休養林丸火自然公園 |

その他 重要な計画の策定

| |
|------------------|
| 第六次富士市総合計画基本構想 |
| 第六次富士市総合計画前期基本計画 |

人事

| |
|---------------|
| 富士市教育長の任命 |
| 富士市教育委員会委員の任命 |

■賛成多数で可決した議案

発議

| | |
|----------------------------------|-------------|
| 富士川の生態系等に関する詳細な調査と河川環境の改善を求める意見書 | （賛成17：反対14） |
|----------------------------------|-------------|

総合計画審査特別委員会の結果報告

11月定例会では特別委員会を設置し、11月18日・19日、第六次富士市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について審査しました。

【委員長】小山忠之 【副委員長】藤田哲哉
【委員】海野庄三、小沢映子、小池義治、萩野基行、萩田文仁、佐野智昭

●厳しい財政状況を踏まえた公共施設整備の検討を

問 前期基本計画の財政について、歳出の普通建設事業等に係る投資的経費は、前期、後期合わせて1079億円とし、令和13年度末時点での市債残高を639億円と予測していますが、この中には今後計画されている富士駅北口再開発や総合体育館建設等の大規模投資事業を含んでいますか。

答 投資的経費及び市債残高の予測は、歳入の見込みを基に支出可能な額を示したものであり、個別の事業を積み上げて算出したものではありません。新環境クリーンセンター建設に伴う公債費増加の影響により、令和16年度頃までは義務的経費の増大が投資的経費を圧迫する状況が続いていくと見込んでいます。

要望 中央病院の建て替え等、実施しなければならない大規模投資事業が続くので、公共施設マネジメント基本方針や市債残高の推移を踏まえた上で、今後の公共施設の整備構想を示してください。

●積極的な取組を前面に出した気候変動対策を

要望 気候変動対策の推進において、地球温暖化などの気候変動の影響等について情報を収集するとともに、市民や事業者等と広く連携して気候変動対策に取り組むとしていますが、推進に当たっては、SDGsの理念を踏まえ、温室効果ガス排出量の目標値を設定するなど具体的な数値目標を示すほか、昨年4月に行われた富士市ゼロカーボンシティ宣言の実現に向けた取組を前面に出すなどして施策を進めてください。

●政策立案につながる根拠データの見極めを

要望 総合計画の進行管理において、PDCAサイクルの繰り返しによる継続的な見直し・改善を行うとともに、根拠とするデータについては、数多く存在するデータの中から、目的に見合った、妥当性があるデータを見極め、政策立案につなげてください。

11月定例会 常任委員会の審査

総務市民委員会

(補正予算1件、その他2件)

【委員長】鈴木幸司 【副委員長】萩野基行
【委員】稲葉寿利、荻田丈仁、下田良秀、望月徹、井上保、笠井浩

●LINE公式アカウントの機能追加の内容は

問 LINE公式アカウントの機能を追加することですが、どのような内容ですか。

答 公式アカウントに約8万5000人の登録者がいることを生かし、現在の新型コロナウイルスワクチン接種情報だけでなく、防災関係や同報無線内容のほか、各課で行っている様々な市民サービスの内容を集約し、発信できる機能を追加したいと考えています。



公式LINEの機能追加イメージ図▶

●移住就業支援補助金の実績及び効果は

問 移住定住推進事業費を1300万円増額し、移住就業支援補助金の申請増に対応することですが、本補助金による移住実績の推移及びその効果はいかがですか。

答 令和元年度は1人、令和2年度は7人でしたが、今年度は上半期で17人に上っています。これは国が対象要件を拡充し、昨年3月以降の移住者から、移住後にテレワークを継続する者等も対象としたためです。本事業により、若い世代の人口確保や税収への効果が期待できるものと考えています。

●コミュニティビジネス事業を行う

まちづくり協議会にバックアップを

問 令和4年度から地区まちづくりセンターの運営、管理を担う2地区のまちづくり協議会が行う地区の課題解決に向けた取組は、コミュニティビジネス事業として成立する可能性があるとのことですが、どのような事業が検討されていますか。

答 地区の提案として、マルシェの開催、墓地の清掃、高齢者の送迎、地区住民の居場所となるカフェや子ども食堂など、多くの事業が挙がっています。

要望 これらの事業が実現できれば、これまで以上に地区まちづくりセンターが住民の暮らしの質の向上に寄与する施設になると考えますので、持続可能な取組となるようバックアップに努めてください。

文教民生委員会

(補正予算4件、条例2件、その他1件)

【委員長】小池義治 【副委員長】佐野智昭
【委員】影山正直、望月昇、米山享範、一条義浩、石橋広明、小野由美子

●院内クラスターを発生させない病院運営を

問 今回の条例改正により、中央病院において令和2年12月24日から令和3年1月30日までの間、新型コロナウイルス感染症による院内クラスターへの防疫等作業に従事した病棟職員の身体的・精神的負担を勘案し、特殊勤務手当の増額分を遡って支給するようですが、既に退職している職員の扱いはどうなりますか。また、このような手当は今回限りの特例と考えていいですか。

答 既に退職した医師がいますが、今回の手当は退職した職員に対しても支給します。また、今

後はこれまでの経験を生かし、強い決意で対策を進めることでクラスター発生を抑止し、このような手当を支給することのないようにしていきます。

意見 中央病院は地域における最後のとりでともいべき存在なので、その役割を十分認識し、病院運営に当たるべきです。また、この議案は、さきの9月定例会で、支給期間及び支給対象者が明確でないとの不備を議会から指摘され、撤回したものを修正し再度提出したものであり、こうしたことが二度とないよう、当局は緊張感を持って対応すべきです。

建設水道委員会

(補正予算5件、条例1件)

【委員長】太田康彦 【副委員長】井出晴美
【委員】小山忠之、海野庄三、杉山諭、長谷川祐司、笹川朝子、藤田哲哉

●子供の命を守るため、通学路の安全確保を

問 安全施設維持修繕事業費を500万円、反射鏡等維持修繕事業費を1000万円それぞれ増額し、通学路等における子供の安全確保のため、転落防止柵や区画線・グリーンベルトを設置することですが、どのような経緯からですか。

答 千葉県八街市の通学路で発生した交通事故を受け、各小中学校区のPTA連絡協議会や学校が通学路の点検を行い、整備要望された箇所を確認の上、富士市子供の移動経路に関する交通安全プログラムに基づき、安全施設の設置等を行うものです。

要望 子供の安全を最優先に考え、早期に整備するよう努めてください。

環境経済委員会

(補正予算1件、請願1件)

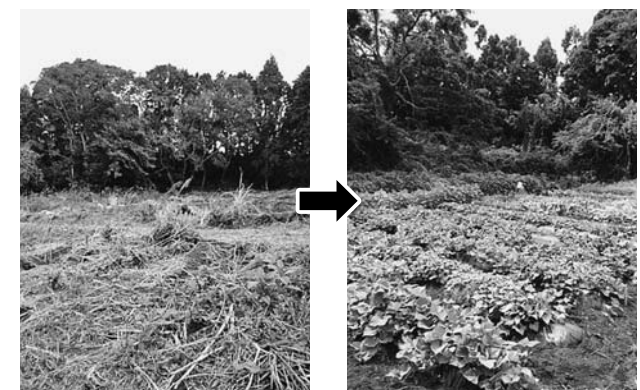
【委員長】遠藤盛正 【副委員長】山下いづみ
【委員】川窪吉男、高橋正典、小池智明、吉川隆之、小沢映子、鳥居育世

●農地再生面積と荒廃農地面積の差を埋める努力を

問 耕作放棄地再生利用対策事業費を62万円余増額し、荒廃農地再生・集積促進事業費補助金の申請面積増に対応するようですが、この補助制度による農地再生面積はどの程度増える見込みですか。また、耕作放棄等による荒廃農地の面積はどのような状況にありますか。

答 令和3年度の農地再生面積は、今回の補正予算分を含め、28アールとなる見込みです。また、令和2年度に新たな荒廃農地として確認した面積は、約20ヘクタールとなっています。

要望 現状では大きな差がありますが、荒廃農地の減少に向けて努力を続けてください。



荒廃農地の再生前

再生後

請願

富士川の生態系等に関する詳細な調査と河川環境の改善を求める意見書提出を求める請願
◇環境経済委員会にて審査◇

【請願趣旨】

富士市民の生活に大きく関わっている富士川は、10年ほど前から雨の後、長期間濁りが取れず、魚などの水生生物を見ることも少なくなった。河口周辺の駿河湾では全く魚の釣れない状態が続く、サクラエビの不漁に富士川の汚染が関わっている可能性も指摘されている。

山梨県が行った調査では、雨畑川に不法投棄された凝集剤入りの汚泥が10年以上富士川に流出し、汚泥には有害物質が含まれていることが分かった。

富士川の水量が減ったと感じる住民も多く、山梨

県内の発電所等で取水される量を減らし、川に水を戻すことは河川環境改善のためにも必要と考える。

かつての富士川、駿河湾に戻るよう、国、県に対し、富士川の生態系等に関する詳細な調査と河川環境の改善を求める意見書の提出を求める。

【審査結果】 採択

10月実施及び1月実施予定の国や県の調査結果を待たずに意見書を提出することは時期尚早であり、発電所等で取水された一部を農業用水に利用している本市の農業関係者に風評被害等が及ぶことも懸念するとの意見や、これまでの調査は、魚毒性の高い凝集剤や生態系への影響等のデータが不十分なので、風評被害を防ぐためにも詳細な調査を継続的に行う必要があるとの意見があり、起立採決の結果、本請願については賛成者多数により採択すべきものと決し、本会議において委員長報告どおり決しました。



議会中継、
会議録検索は
こちらから

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では19人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細は富士市ウェブサイト上の本会議の議会中継（録画配信）や2月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。
会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館で御覧になれます。

| | |
|-----------------|---|
| さの 佐野 ちあき 智昭 | 1. 空き家等に関する対策のさらなる充実・強化について |
| もちづき 望月 とおる 徹 | 1. 安全・安心の山砂利対策を |
| すぎやま 杉山 さとし 諭 | 1. 市内小中学校の特別教室と給食室等へのエアコン設置について 2. 市内小中学校のトイレの現状と改善計画について |
| こいけ 小池 としあき 智明 | 1. 小長井市政2期8年の自己検証と3期目に目指そうとする取組について |
| おの ゆみ こ 小野由美子 | 1. スケートボードを富士市で安心して楽しめる場所の確保と若者の新しいチャレンジスポーツを応援する気概について |
| ふじた 藤田 てつ や 哲哉 | 1. 防災意識向上を目指し「防災かぞく手帳」の利用について 2. シティプロモーション型保全と指定管理の在り方について |
| たかはし 高橋 まさのり 正典 | 1. 本市の通学路の再点検及び整備について |
| しもだ 下田 よしひで 良秀 | 1. 富士市デジタル変革宣言をした中でのICT産業の育成・誘致とプログラミング教育を含む情報教育について |
| おおた 太田 やすひこ 康彦 | 1. GIGAスクール構想 実現への取組と今後の課題について |
| いのうえ 井上 たもつ 保 | 1. 森林経営管理法施行後の富士市の林業政策について |
| おぎた 荻田 たけひと 文仁 | 1. 市長が目指す文化行政の在り方について |
| はぎの 萩野 もとゆき 基行 | 1. 国直轄事業の道路等整備促進について |
| いで 井出 はるみ 晴美 | 1. 衛星画像の解析による水道管の漏水調査について 2. 富士市SDGs未来都市計画の進捗状況について |
| すずき 鈴木 こうじ 幸司 | 1. 残土と汚泥の違いについての見解を伺い、違法盛土の水際作戦を提案する 2. 「自転車に乗ることが楽しくて 笑顔になるまち ふじ」富士市自転車活用推進計画について |
| かわくぼ 川窪 よしお 吉男 | 1. 富士市立中央病院に高気圧酸素治療装置（HBO）の導入について |
| おざわ 小沢 えいこ 映子 | 1. 「ひきこもり白書2021」から見えるひきこもり支援について |
| やました 山下 いづみ | 1. 国勢調査で使用した調査用品の取扱いについて 2. 富士ジュニアオーケストラを民間ボランティア運営から公営にしたいかがか |
| こいけ 小池 よしはる 義治 | 1. NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で注目される鎌倉時代初期の史跡について 2. 富士駅北口に建設予定の公益施設を3階建てにする必要性はあるか |
| ささかわ 笹川 あさこ 朝子 | 1. 学校・公共施設の女子トイレ（個室）に生理用品を常備することについて |

ユニバーサル就労推進特別委員会の中間報告

令和3年11月8日 ユニバーサル就労推進基本計画（案）についてを議題として開催。

●障害者を含む全ての方に新たな就労機会の創出を

問 ユニバーサル農業事業について、就労機会の確保と工賃アップを目的に取り組むとのことですが、この事業による収入だけで自立することは可能と考えていますか。

答 本事業による就労だけで自立することは難しいと考えますが、既存の障害者就労施設等での就労だけでなく、他の収入も得られるよう、就労機会の創出を目指し、支援に努めていきます。

●富士市地域産業支援センターとの連携を明確に

問 産業政策課所管の富士市地域産業支援センターでは、業務分解を積極的に支援するとのことなので、「業務分解の支援」の取組に、センターとの連携を明記するなどしてはいかがでしょうか。

答 富士市デジタル変革宣言に基づき、新たに加えたテレワークを活用した短時間就労や、ワーキングスペースの利用促進についても、富士市地域産業支援センター等との連携が必要なもので、そのことが分かるよう、記載の仕方を検討していきます。

国・県への意見書の提出

市議会では、意見書を関係行政機関に提出することができます。11月定例会では、議員発議による下記2件の意見書に対し、起立採決を行った結果、賛成者多数により可決し、内閣総理大臣等に提出しました。

富士川の生態系等に関する詳細な調査と河川環境の改善を求める意見書（国）

富士川は日本三大急流の一つに数えられ、悠久の昔から現在まで流域の人々の生活を潤してきた。

下流域の富士市でも富士山に水源を発する潤井川とともに富士市民の生活に大きく関わっている。

富士川は駿河湾に栄養を運び続け、尺アユが釣れる川として全国的に有名だが、10年ほど前から尺アユどころかアユがほとんど釣れず、駿河湾の富士川河口周辺では全く魚の釣れない状態である。

さらに「サクラエビ再生のための専門家による研究会」等の報告により、サクラエビ不漁の原因に富士川の汚染が関わっている可能性が指摘されている。

山梨県が行った調査では富士川水系雨畑川に不法投棄された凝集剤の混入した汚泥が10年以上にわたって富士川に流出していたことも明らかになり、この凝集剤には魚毒性のあるものや、変異すると人体に有害となるものがあることも分かった。

この汚泥は、下流域から河口にかけて広く堆積し、市民生活に影響を与える可能性も拭えない。

また「たかはし河川生物調査事務所」が平成27年に行った調査では「これほど魚の少ない川は記憶にない」と報告されている。

富士川の水量が昔と比べて極端に少なくなったと感じる住民も多く、山梨県内の発電所等で取水される水量を減らし、富士川に戻すよう、近隣自治体からの要望も出されている。

よって、国においては、一刻も早く調査・対策を行い、かつての富士川、駿河湾に戻るよう、下記のとおり要望する。

記

1. 富士川に流出したことが明らかになった全ての凝集剤につき、国として一刻も早く人体や生態系への影響を詳細に調査し、安全対策（汚泥の除去命令等）を取ること。
2. 静岡県と山梨県、富士市が行う調査、対策に対し支援すること。
3. 富士川の水量と山梨県の波木井発電所等で取水する水量とのバランスについて調査し、富士川に水を戻す等、対策すること。
4. 山梨県内で取水される富士川の水利権更新時には静岡県にも意見聴取すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月2日

富士市議会

富士川の生態系等に関する詳細な調査と河川環境の改善を求める意見書（県）

富士川は日本三大急流の一つに数えられ、悠久の昔から現在まで流域の人々の生活を潤してきた。

下流域の富士市でも富士山に水源を発する潤井川とともに富士市民の生活に大きく関わっている。

富士川は駿河湾に栄養を運び続け、尺アユが釣れる川として全国的に有名だが、10年ほど前から尺アユどころかアユがほとんど釣れず、駿河湾の富士川河口周辺では全く魚の釣れない状態である。

さらに「サクラエビ再生のための専門家による研究会」等の報告により、サクラエビ不漁の原因に富士川の汚染が関わっている可能性が指摘されている。

山梨県が行った調査では富士川水系雨畑川に不法投棄された凝集剤の混入した汚泥が10年以上にわたって富士川に流出していたことも明らかになり、この凝集剤には魚毒性のあるものや、変異すると人体に有害となるものがあることも分かった。

この汚泥は、下流域から河口にかけて広く堆積し、市民生活に影響を与える可能性も拭えない。

また「たかはし河川生物調査事務所」が平成27年に行った調査では「これほど魚の少ない川は記憶にない」と報告されている。

富士川の水量が昔と比べて極端に少なくなったと感じる住民も多く、山梨県内の発電所等で取水される水量を減らし、富士川に戻すよう、近隣自治体からの要望も出されている。

よって、県においては、一刻も早く調査・対策を行い、かつての富士川、駿河湾に戻るよう、下記のとおり要望する。

記

1. 富士川に流出したことが明らかになった全ての凝集剤につき、一刻も早く人体や生態系への影響を詳細に調査し、安全対策（汚泥の除去命令等）を取ること。
2. 富士市が行う調査、対策に対し支援すること。
3. 富士川の水量と山梨県の波木井発電所等で取水する水量とのバランスについて調査し、富士川に水を戻す等、対策すること。
4. 山梨県内で取水される富士川の水利権更新時には静岡県にも意見聴取するよう国に申し入れること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月2日

富士市議会

もっと身近に!! 市議会の施設や広報を御紹介します!

市役所9階・10階の市議会施設を議会広報委員が御紹介!!



9階【委員会室】
委員会室には第一と第二があり、各種委員会等が開催されます。

10階【全員協議会室】
全員協議会や議員研修会など議員全員が集まる会議が開催されます。

9階【本会議場】
年4回ある定例会や必要に応じて開かれる臨時会で使用します。10階にある傍聴席は通常53人まで傍聴できますが、現在はコロナ対応のため、座席の間隔を空けて座っていただいています。閉会中の一般公開はしていませんが、市内の小学3年生が庁舎見学で議場を見学に来ることがあります。

傍聴席の様子

井出 晴美

井上 保

佐野 智昭

長谷川 祐司

吉川 隆之

市議会からの情報はここでチェック!!

ウェブサイトは情報の宝庫

ウェブサイトはこちら→



- 富士市議会のウェブサイトから、様々な情報を確認できます。

会議開催予定

定例会の議案

会議の結果

議員名簿

会議録検索

生中継
録画配信

政務活動費

傍聴の仕方

そのほか、文書質問や議会基本条例の取組についてなどがあります。

ふじ市議会だよりで定例会等の結果をお知らせ

議会だよりのページはこちら→



- 各定例会等の結果をはじめ、皆さんにお知らせしたいことや議会の紹介などを掲載しています。最終ページは、議会広報委員会の委員を務める議員が独自取材した記事を掲載しています。
- 議会だよりのバックナンバーは、ウェブサイトやマチイロアプリなどで御覧いただけます。

実際に傍聴してみませんか?

メールの登録はこちら→



- 本会議及び委員会等はどなたでも傍聴することができます。また、ウェブサイトで生中継、録画映像を配信しています。
- 会議の日程や議会報告会の開催案内等をメール配信しています。登録は無料です。t-fuji@sg-m.jp もしくは、上記のQRコードから空メールを送信し、御登録ください。

vol.15
議会広報委員が市内の注目スポットを取材!!
議員ふじさん歩
今回の取材担当:吉川 隆之

現総代の杉山さん、鍋田さんに案内していただきました



奉納相撲の様子

“天間”の由来となった
天満宮



地域住民から天神さんと呼ばれ親しまれている天間の天満宮は、「天間」という地名の由来になったと言われています。

創建年代は不明なものの、棟札には安永2年(1773年)遷宮と記されており、それ以前から存在していたと思われます。

境内には水神社が祀られ、地区では数少ない湧き水が出ている場所で、清閑な雰囲気があります。また、愛鷹山をめぐる地域にしかない愛鷹神社や、菅原道真公にちなみ奉納されたといわれる牛の像などもあり、古来、住民の信仰を集めてきました。

祭祀では江戸時代から相撲興行が行われていたためか、市内ではめずらしく隣接する児童遊園に土俵があり、現在も子供たちによる奉納相撲が毎年開催されています。

議会にひと言

今回は、富士保健所で医監兼保健所長を務める鉄治さんに新型コロナウイルス感染症対応についてお聞きしました。(インタビュアー:井上 保)

本市の感染状況は関東圏の状況に左右される傾向にあり、第5波では主に家庭内感染で幅広い年齢層に拡大したと感じています。



そのような中、市立中央病院と共立蒲原総合病院における感染症患者の積極的な受入れと、保健所応援のための市職員派遣には大変感謝しています。

ピーク時には、処理能力の限界を超え、情報提供の遅れを指摘する声もありましたが、システム改修により改善を図っています。今後は自宅療養者への支援や業務代行等に対する富士市のさらなる協力にも期待しています。

富士市議会には、引き続き感染予防の徹底と陽性者へ誹謗中傷が起きないよう啓発活動を行うことや、外国人技能実習生への情報提供など、外国人市民を取り残さない施策への後押しをお願いします。

編集後記

11月定例会では、感染症対策を行いつつ、徐々に通常に近い形で議会運営がされ、一般質問においても熱い議論が交わされました。

中でも、本市の最上位計画である第六次富士市総合計画の策定については、総合計画審査特別委員会を設け、慎重に審査し可決しました。本市の目指す都市像「富士山とともに 輝く未来を拓くまち ふじ」の実現に向け、議会としましても、市民の皆様とともにしっかり取り組んでまいります。(佐野智昭)

議会 vol.15
ヒストリー
富士市のシンボル、市庁舎建設(昭和45年)

昭和41年11月の2市1町合併による新富士市発足後、市庁舎建設に向けた動きを受け、市議会では最初の臨時会で庁舎建設特別委員会を設置しました。しかし、庁舎用地の取得が容易に進まなかったことから、財団法人富士市開発公社に地権者との折衝等を委託することになりました。その後、用地取得が進まない原因が税金問題と分かり、市が静岡県知事と交渉。県知事の「庁舎建設事業認定許可」を得て課税措置の特例が適用となり、結果、地権者との交渉は一転成立し、昭和42年10月臨時会にて用地取得の議案が可決されました。昭和43年12月の着工から、工事期間15か月、総工事費22億2745万円をかけ、昭和45年3月、ついに新富士市の顔となる市庁舎が完成しました。(担当:井出晴美)

次回定例会予告

2月定例会は、2月15日から3月23日まで開催され、令和4年度予算の審議及び市長施政方針に対する質問等が行われる予定です。

発行
富士市議会
編集
議会広報委員会
静岡県富士市永田町1丁目100番地
☎0545(55)2878(直通)
ウェブサイト
富士市議会 検索